



集団下校の会（有帆小学校）

有帆小学校では、毎学期末地域の見守り隊の方々をお招きして集団下校の会が開かれています。この日は、熱中症対策のため地域ごとに教室に集まって行われ、登校班長が、絶対に飛び出しをしない等の交通の決まりを守る、川や溝は急に深くなったり流れが速くなったりするから近づかない、おうちの人がいないときにはその家で遊ばないなど、夏休みの生活でだいじなことを班の児童に説明し、見守り隊の方とも確認し合いました。その後、登校班ごとに見守り隊の方と一緒に危険個所を確かめながら下校しました。



職場体験（高千帆中学校）

高千帆中学校の2年生が、山陽小野田市と宇部市の54事業所に1人から12人に分かれて2日間の職場体験学習を行いました。石井手保育園を選んだ生徒は、外遊びやブロック遊び、絵本の読み聞かせ、ボディペインティングなど多様な活動に取り組みました。園庭では、園児はふだん関わることもない生徒と鬼ごっこや遊具を使った遊びを十分に楽しんでいました。読み聞かせでは、園児が理解しやすいように、生徒は話す速さや声の抑揚などを工夫していました。生徒は仕事の大変さを感じながらも「楽しい」と話していました。



地域学校協働活動推進員情報交換会

情報交換や協議を行うことで推進員の資質向上を図ることを目的に、第1回の地域学校協働活動推進員の情報交換会が実施されました。はじめに、地域資源を活用したふるさとを愛する心の育成に向けて、各校・各地域の特色を生かした実践事例が紹介されました。次に、学校・家庭・地域の連携強化に向けた情報共有や協議のあり方については、推進員が学校に行く機会が増えたり教頭先生とラインで情報を共有したりしているという報告がありました。保護者との連携については次回の情報交換会で話題にすることになりました。

